

# ACCELERATOR CONTROL, FUEL & EXHAUST SYSTEMS

# FE

# アクセルコントロール、 フューエル&エキゾースト

FE

## 目次

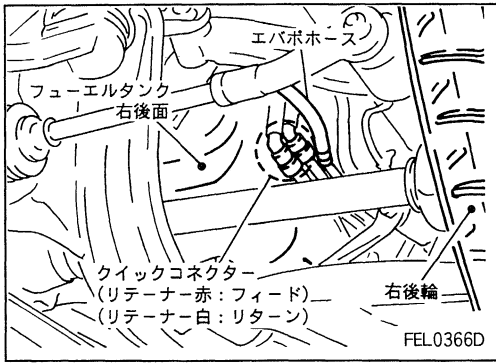
概要 .....	FE-2
フューエルタンク .....	FE-2

@gabednconfused

@gabednconfused

@gabednconfused

@gabednconfused



## 概要

- 燃料タンク～床下集中配管のフューエルホース（フィード、リターン共）材質及び締結構造の変更内容について記載する。

## フューエルタンク

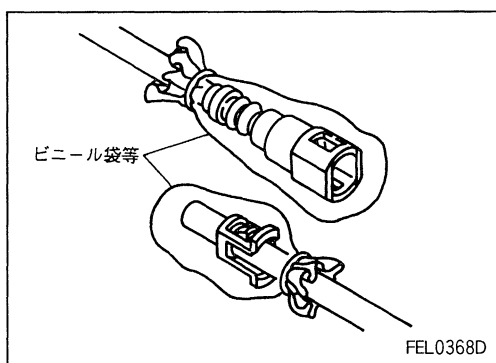
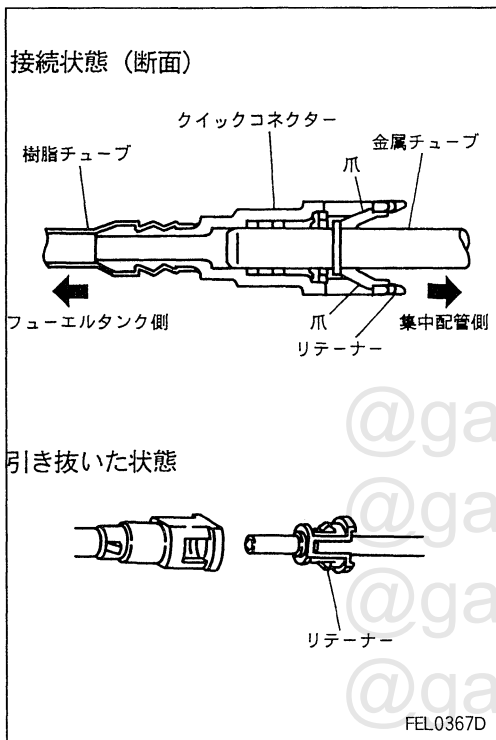
以下の変更について記載する。フューエルタンク本体の脱着要領は従来同様

- ホース材質をゴム製から樹脂製に変更した。
- 締結構造をクイックコネクタ方式とした。

- 注意：
- 火気のない場所で作業を行うこと。
  - 樹脂チューブに熱源を近づけないこと。特に付近で溶接作業を行う場合は注意すること。
  - 樹脂チューブにバッテリー液等、酸性の液体を付着させないこと。

### 【ポイント1】クイックコネクタ取り外し

- リテナーを指でつまんだ状態で引き抜く。
- コネクタとチューブが固着している場合は数回押し引きして動く状態になってから引き抜く。



- 取り外し後、損傷、異物混入を防ぐため、ビニール袋等で完全に覆う。

- 注意：
- 脱着時、チューブを曲げたりねじったりしないこと。
  - チューブ側に残ったリテナーはチューブ交換時を除いて取り外さないこと。
  - チューブを交換する場合はリテナーも新品と交換すること。  
リテナー色：赤（フィード側）  
白（リターン側）

### 【ポイント2】クイックコネクタ取り付け

以下の手順で接続する。

- 接続部に損傷、異物の付着がないことを確認する。
- コネクタと軸心を合わせ、「カチッ」と接続音がするまでチューブをまっすぐ挿入する。
- 接続後、以下の方法で確実に接続されていることを確認する。
  - リテナーの爪が2箇所ともコネクタに接続されていることを目視で確認する。
  - チューブとコネクタを引っ張り、確実に接続されていることを確認する。
- エンジンを始動して燃料の漏れがないことを確認する。

